

【Web などでの掲示用】

胃癌手術を行った患者様

当院では、以下の臨床研究を実施しております。通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」と思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

対象となる方

2017年4月～2019年4月の間に、胃癌手術を受けられた患者さま
(28名を対象予定としております)。

研究課題名

周術期口腔ケアによる胃癌術後の合併症との関連

研究責任者

光浦 智証 外科 医師

新屋 俊明 歯科口腔外科 医長

緒方 健一 外科 統括診療部長

研究の目的

術前口腔ケアが、胃癌術後の合併症（肺炎、創部SSI、腹腔内感染）とどのように関連があるかを検討するため。

利用する診療情報

がん診療連携登録歯科医が指導する術前の口腔ケアの問診において、普段の歯磨きの回数に関して、朝食前・眠前のみ行う群と毎食後に行う群に分類し、術後合併症として、肺炎、創部SSI、腹腔内感染について検討する。

背景因子：年齢、術前Alb値、術前BMI、糖尿病治療歴、治療開始日、術前歯科治療回数、喪失歯数、義歯の有無、歯磨きの回数、抜歯が必要な齲歯数、喫煙の有無

研究期間

承認日～2020年8月

個人情報の取り扱い

お名前、御住所などでの個人情報を特定する情報につきましては、厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

問い合わせ先

独立行政法人 国立病院機構 都城医療センター 外科

医師 光浦 智証、緒方 健一

電話 0986-23-4111（代表）